

## 盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設アセットマネジメントの実施と自治体経営の見通しを示されたい。</li> </ul>	<p>公共施設アセットマネジメントについては、「公共施設保有の最適化と長寿命化のための基本方針」を平成25年6月に策定し、公共施設保有の最適化及び長寿命化の計画の策定への提言をいただくため、市民討議会を平成25年10月に開催した。今後、施設情報を公開するとともに施設評価を行い、平成26年度以降は、施設保有量の最適化及び長寿命化の計画策定を行う予定としております。</p> <p style="text-align: right;">〔自治体経営の見通しについては、市長公室行政経営会〕 (財政部資産管理活用事務局・市長公室行政経営課)</p>
<p>【財政部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予算の枠配分方式の弊害について検証されたい。</li> </ul>	<p>予算編成に当たっては、行政評価を活用した施策別予算配分方式を採用し、総合計画に掲げる41の施策について、アンケートに寄せられた市民の各施策に対する満足度や期待度も含めた評価結果に基づき施策の重点化を図り、さらにまちづくり懇談会等における要望、意見なども踏まえながら、限られた財源をどの施策、どの事務事業に振り向ければ市民福祉の向上につながるかという観点での予算編成に努めております。</p> <p style="text-align: right;">なお、予算編成方針につきましては、毎年度見直しを行っているところです。 (財政部財政課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>各種基金の早急な積み増しを図られたい。</li> </ul>	<p>安定した財政運営のため、各種基金については財源調整のため有効に活用してまいりたいと存じますが、厳しい財政状況が続いており残高が十分とは言えない基金がございますことから、財政状況を勘案しながら積み立てを行ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>借入金の更なる圧縮に努められたい。</li> </ul>	<p>第一次及び第二次盛岡市行財政構造改革の方針及び実施計画により市債残高の縮減に努めてまいったところであり、今後も財政規律に則り、市債残高の縮減に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>岩手競馬の収支および今後の見通しについ</li> </ul>	<p>岩手競馬におきましては、これ以上の赤字を生じさせないために、「存廃基準」を設定</p>

## 盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>て、説明責任を果たされたい。</p> <p>・ 未収金解消のための施策の実施と収納率の向上を図られたい。市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい。</p> <p style="text-align: right;">P 2</p> <p>・ ふるさと納税の促進や広告収入を確保されたい。また、寄付をより受け入れるような体制をつくられたい。</p>	<p>し運営を行ってきているところですが、収支の見直しが必要となった場合、構成団体や競馬組合、競馬関係者から構成される『運営協議会』において、公開を原則として調整を行っていただいております。</p> <p>また、市としても定例会ごとに開催している全員協議会におきまして、発売額の状況や収支見通しなど最新の情報をお知らせしているところでございます。</p> <p>今後とも、岩手競馬の収支や今後の経営方針などにつきましては、機会をとらえて情報の公開等を行っていく方向で、競馬組合や他構成団体とともに努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（財政部岩手県競馬組合経営改善対策事務局）</p> <p>平成14年9月に「盛岡市市税等収納率向上対策推進本部」を設置し、収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け取り組んでまいりました。</p> <p>平成25年7月に開催した上記本部会議において、①全庁的取組みの推進②主な滞納事案の債権の管理③盛岡市納税推進センターの運営④納付機会の拡大等納付機会の充実⑤「岩手県地方税特別滞納整理機構」の活用⑥滞納整理等に係る具体的な数値目標の設定を25年度の基本方針として決定し、市税等の自主財源の確保を図るため、滞納整理の厳正化や効率的な収納体制の整備に全庁を挙げて取り組んでおります。</p> <p>平成26年度におきましては、振替手続の簡素化による口座振替の推進、盛岡市納税推進センターにおける催告を市税外への拡大も予定しているほか、コンビニ収納の取扱税目等の拡大について27年度実施に向け対応をすることとしており、収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け取組を進めてまいります。</p> <p>債権の名寄せにつきましては、賦課担当所管課が徴収までを一元的に行うこととしておりますが、公債権につきましては、必要に応じ納税課及び税外歳入担当課が連携して取り組み、歳入の確保を図っております。</p> <p style="text-align: right;">（財政部納税課）</p> <p>ふるさと納税の促進及び広告収入を図るための方策として、市のホームページで周知を図っているほか、東京盛岡ふるさと会等を通じてチラシの配布を行いPRに努めているところであります。</p> <p style="text-align: right;">（財政部財政課・市民税課）</p>